

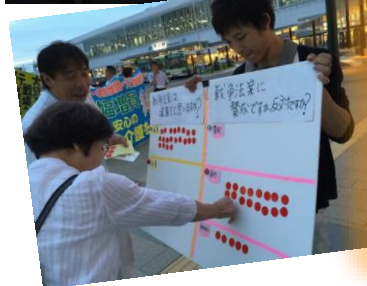
- 安保法制反対・秋のキャラバン行動スタート
- 第29回定期大会

発行 富山県医労連書記局

〒931-8313 富山市豊田町 1-1-8 Tel&FAX076-441-7360
E-MAIL toyamakenirouren@dream.ocn.ne.jp



いのちまもるキャラバン行動スタート



9月5日大会終了後、富山駅前にて夕方26名で宣伝行動、安保法制は合憲だと思いますか？賛成ですか、と シール投票も行いました。
合憲0・違憲24・わからない11
賛成0・反対21・わからない7



第29回定期大会を開催

ふたたび白衣を戦場の血で汚さない！ 憲法改悪・戦争する国づくり反対、国民のいのちと暮らしが何よりも大切にされる平和な社会をつくろう！

富山県医労連は、9月5日呉羽ハイツにて第29回定期大会を開催。4組織25人が参加しました。大会議長に、全医労の深川氏、富厚労の笹谷氏を選出。「第二次大戦で戦死した面学生の遺作を展示してある無言館の作品をみた。ただ絵が飾ってあるだけだが、外に出て自販機のジュースを飲んでいて涙が出た。止まらなかつた。戦争してはいけなかつた。本当に思う」と議長が挨拶で始まり、第1号議案の2015年度運動方針・第2号議案の2015年度予算案は全会一致で採択されました。その後役員選挙、スト権投票を行いました。執行委員全員が信任、秋闘ストライキ権も確立しました。来賓として、富山の医療と福祉と年金をよくする会の吉田修氏が挨拶と米沢中央執行委員より、情勢報告・挨拶がありました。

来賓の吉田さん挨拶：安保関連法案に反対する運動は、安保闘争の時に比べても破格の運動になってきている。もし仮に通ったとしても、500人が集まりデモを行ったのは30年ぶりのことだ。想像の範囲を超えて広がっている。怒りは納まらない。知らない事は罪と言われない。知らない人がおられたら、今からでも遅くないので知る事から始めてほしい。社会保障のさらなる削減が、戦争法の裏で着々と進められているのを見逃してはいけない。

大浦委員長討論のまとめ：富厚労で助産師手当や当直明けを獲得し組合員の要求実現に奮闘されてきた今年も123名過半数組合員を維持して今年も123名過半数組合員を維持して、介護報酬引き下げ反対の運動を精力的に行い、自分も1月9日と3月20日の2回記者発表を行いテレビにも出演した。小さな組織であるが、県医労連が反対の世論を作る事に貢献できたのでないかと自負している。今年も、昨年の運動に引き続き、11月11日介護の日に県と懇談していきたいと考えている。青年の運動も強めていき